



希み道場の3人が 全国大会に出場

6.27
thu

希み道場に通う、中島和花さん(のぞみ小6年)、中川滉太さん(のぞみ小4年)、蓮尾悠人さん(のぞみ小4年)が、第39回福岡県空手道選手権大会で好成績を収め、8月に三重県で開催される全国大会への出場を決定。激励のため、市長が希み道場を訪問しました。

4年連続の全国大会出場となる中島さんは「去年は形だけの出場だったけど、今年は形と組手で出場するので楽しみ。小学生最後なので1番いい成績をとりたい」と意気込みを語ってくれました。また初出場となる中川さんと蓮尾さんは「全国のレベルがどれくらいか楽しみ」と話しました。なお、中島さんと中川さんは、県代表として団体戦にも出場します。

陸上で全国大会へ！ 熱い決意を報告

7.8
mon

鳥栖工業高校3年の姫野稀央さん

市内在住の姫野稀央さんが、インターハイ北九州予選で5000m競歩2位に入賞し、沖縄インターハイへの出場を市長に報告しました。

姫野さんは、高校2年生の時のけがをきっかけに長距離から競歩に転身。約1年でインターハイ出場を決めました。タイムを縮めるために「推進力」や「腕の振り」を意識していると話す姫野さん。「入賞できるように頑張りたい」と意気込みを語りました。

のぞみが丘小学校6年の淵上有紗さん、川副剛煌さん、 三国小学校6年の吉田葵唯さん

小学6年生の淵上有紗さん、川副剛煌さん、吉田葵唯さんが、8月に神奈川県で開催される日清食品カップ第35回全国小学生陸上競技交流大会への出場を市長に報告しました。

予選では、淵上さんがコンバインドA(ハードル走・高跳び)、吉田さんがコンバインドB(ジャベリックボール・幅跳び)、川副さんがコンバインドBでそれぞれ1位となり、コンバインド種目のトップのほとんどが小郡市の選手という素晴らしい結果となりました。

母親の勧めで陸上を始め、普段の練習は母親とのマンツーマンという吉田さんは、「自己ベストを更新できるように頑張りたい」と抱負を述べました。



安武玄晃さんと立石中が コンサートで熱演！

6.26
wed

小郡市出身のサクソプレーヤー安武玄晃さんが、立石中学校3年生とのコンサートでの共演を前に、レッスンを行いました。安武さんから生徒たちに対し「自分の得意分野を生かして、いろんな景色を見てほしい」というアドバイスのもと、練習がスタート。慣れないコーラスに、始めは少し歌いにくそうな生徒たちでしたが、身振り手振りを交えた指導や、プロのミュージシャンの歌や演奏を目の当たりにし、徐々に表情が和らぎ、声が出るようになりました。

7月6日、迎えた本番。緊張した面持ちの生徒たちでしたが、見事に全2曲を歌い上げ、涙する観客の姿も見られました。

